

武西百庚申保全のための改修案について

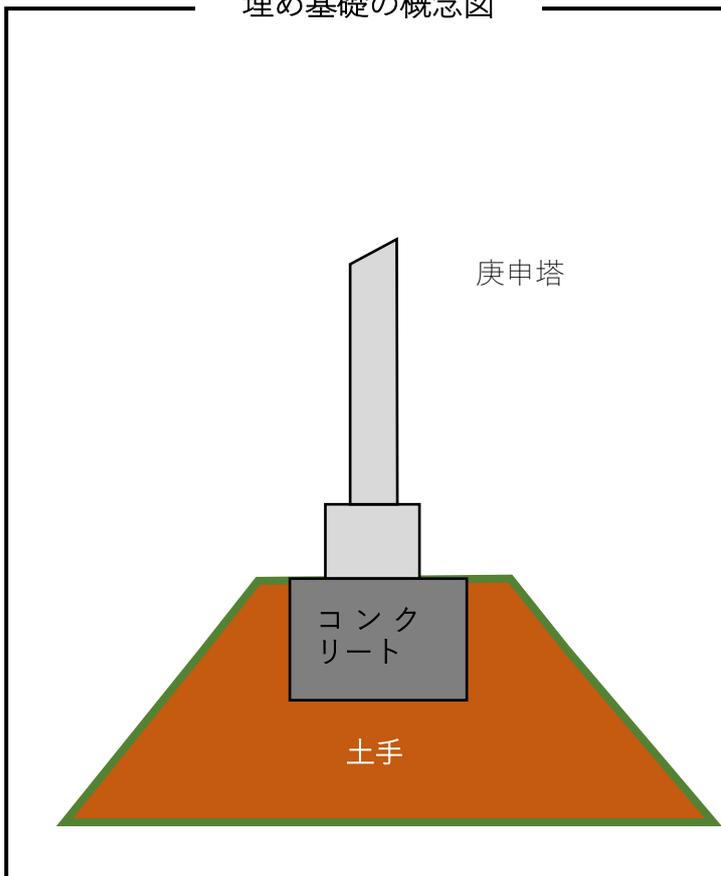
本案は市指定史跡「武西の百庚申塚」の庚申塔群を長期的な安定設置を保つための改修案である。

改修工事の内容は庚申塔が並ぶ土手の尾根にコンクリートの埋め基礎を施し、その上に庚申塔を設置しなおすものである。

埋め基礎とする理由としては、風雨による不同沈下及び雑草の発育による台石の不安定化を抑止し半永久的な安定地盤にするためである。また、埋め基礎とすることによりコンクリートがむき出しにならず、造立時の景観を大きく損なわないと考えるからである。

基礎の仕様については今後専門家の意見を求める必要がある。

埋め基礎の概念図



埋め基礎の概念図

